

移動科学教室  
Science show in distant places

徳島県立あすたむらんど  
Tokushima science museum

[実施日]

2019年6月3日～2019年10月25日

[実施場所]

徳島県の遠隔地の小・中学校

[関連の深い Goal]

Goal 4 質の高い教育をみんなに

[実施報告]

移動科学教室は遠隔地にあり、普段科学館に来ることが難しい小・中学校に職員が出向いて実験ショーや科学工作を実施する事業です。実験ショーは普段からあすたむらんど徳島で実施しているものに加えて、教育課程に配慮したメニューを用意、クイズ形式で提供することで参加者に考えてもらう工夫を行っています。また科学工作は例年ブーメランづくりを行っていて、工作と試行錯誤をしてもらう機会としていました。今年からはアルギン酸ナトリウムと塩化カルシウムを用いたカラフルなカプセルを作成してもらい、科学実験らしさを楽しんでもらいつつ、化学的な知識を得てもらうことを目的としました。結果として実施した実験ショーは参加した生徒のみなさんはもちろん、先生方も間違えるほどの予想外の展開を楽しんでいただけました。科学工作はワイワイとしたショーとは一変、黙々と真剣に取り組む生徒のみなさまの姿がありました。今年度は6校150名以上の方に参加いただきました。遠隔地ということで、科学館や博物館に足を運ぶのが難しい方がほとんどでしたが、この活動を通して実験ショーや科学工作の楽しさを味わっていただけました。将来科学の道に進みたいと言ってくれる参加者もいらっしゃいました。今後も継続してこの事業を行うことで、県下全域において立地によらない、偏りのない教育活動を目指していきます。



化学反応についても真剣に話を聞いてくれています。



科学工作に取り組んでいる姿は真剣そのもの。